## 令和4年度

# 香川高等専門学校

## 学生募集要項 · 入学案内



選抜区分		出願期間	検査日	合格発表日
推薦選抜	本試験	令和3年12月24日(金)	令和4年1月16日(日)	令和 4 年 1 月 20 日(木)
	追試験	~令和4年1月6日(木)	令和4年1月30日(日)	令和4年2月2日(水)
学力	本試験	令和4年1月24日(月) ~令和4年1月27日(木)	令和4年2月13日(日)	令和 4 年 2 月 18 日 (金)
選抜	追試験	~令和4年1月27日(木)	令和4年2月27日(日)	令和4年3月2日(水)

# 独立行政法人国立高等専門学校機構香 川 高 等 専 門 学 校

ホームページ https://www.kagawa-nct.ac.jp/ 高松キャンパス

〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 番地 TEL (087)869-3866 (学務課入試係直通) FAX (087)869-3839 (学務課)

詫間キャンパス

〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地 TEL (0875)83-8516 (学生課教務係直通) FAX (0875)83-7743 (学生課)

### 目 次

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)・・	. •	•	•	1
募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•		2
障がい等のある入学志願者との事前相談について	<b>.</b>	•	•	2
個人情報の使用目的について・・・・・・・・	. •	•	•	2
推薦による選抜・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•		3
学力検査による選抜・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. •	•	•	8
検査場案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. •	•	•	14
入学案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•		16

### 令和4年度学生募集要項

### 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

香川高等専門学校の教育目的は、次のとおりです。

- 1 広い視野を持ち、自然との調和を図り、人類の幸福に寄与できる技術者を養成する。 (倫理)
- 2 科学技術の基礎知識と応用力を身につけ、時代の変遷に対応できる技術者を養成する。 (知識)
- 3 課題解決の実行力と創造力を身につけ、社会に有益なシステムを構築できる技術者を養成する。 (実行力)
- 4 物事を論理的に考え表現する能力を身につけ、国際的に活躍できる技術者を養成する。

(コミュニケーション能力)

本校において,この教育目的を達成することができるように,中学卒業生としての基礎学力と学習意欲を有し,技術者を志す次のような人を求めています。

### 求める学生像

- ・技術や科学に関心のある人
- ・数学や理科への興味、勉学意欲のある人
- ・自主性と協調性、積極性のある人
- ・人と自然を大切にする人

「求める学生像」に基づき、その能力・適性において本校の教育を受けるにふさわしい資質を有する学生を選抜することを目的とし、推薦と学力検査による選抜を行います。

推薦による選抜では、本校の教育を受けるのに必要な素養・目的意識と基礎学力を有する学生を選抜するため、推薦書、調査書及び科目に関する口頭試問を含む面接を総合評価します。

学力検査による選抜では、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有する学生を選抜するため、学力検査と調査書を総合評価します。

### 募集人員

学科別の募集人員は,下表のとおりです。

キャンパス	学科	入学定員
	機械工学科	40名
高松	電気情報工学科	40名
<b>向仏</b>	機械電子工学科	40名
	建設環境工学科	40名
	通信ネットワーク工学科	40名
詫間	電子システム工学科	40名
	情報工学科	40名

なお,推薦による募集人員は各学科とも入学定員の50%以内です。 入学定員には、帰国生特別選抜による募集人員若干名を含みます。

### 障がい等のある入学志願者との事前相談について

身体に障がいがある者又は発達障がい等がある者で、受験及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、 出願に先立ち高松キャンパス学務課入試係又は詫間キャンパス学生課教務係に相談してください。

### 個人情報の使用目的について

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価などの入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として使用するとともに、次の目的のためにも使用します。

- 1 入学後の教育・指導
- 2 入学料,授業料の免除申請の審査
- 3 奨学金申請の審査
- 4 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

### 推薦による選抜

### 1 推薦募集人員

各学科とも入学定員の50%以内です。

### 2 出願資格及び推薦要件

人物が優れ、下記の要件を満たしており、在籍する中学校の校長が推薦する者

- (1) 令和4年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業見込みであること、中等教育学校の前期課程を修了見込みであること又は文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みであること。
- (2) 中学校第2学年及び第3学年における9教科の5段階評定の合計が72以上であること,又は同5教科(国語,社会,数学,理科,英語)の5段階評定の合計が40以上であること。
- (3) 本校入学の意志が特に強固であり、合格した場合は、入学することが確実であること。
- (4) 志望学科に対して適性及び興味・関心を有すること。
- (5) 心身両面で本校の勉学に支障のないこと。

### 3 出願手続

(1) 出願期間及び提出先

出願期間	令和3年12月24日(金)~令和4年1月6日(木) ただし,令和3年12月25日(土)~令和3年12月26日(日)及び 令和3年12月28日(火)~令和4年1月3日(月)は除きます。 (郵送の場合は1月6日(木)午後5時必着(1月5日(水)の消印まで有効))	
受付時間	午前9時~午後5時	
提出先は下記 2 か所です。志望学科によらず都合の良い方にご提出 ・香川高等専門学校 高松キャンパス 学務課入試係 〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 番地 ・香川高等専門学校 詫間キャンパス 学生課教務係 〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地		

### (2) 出願方法

- ① 出願書類は、一括して在籍中学校長を経て提出してください。
- ② 郵送の場合は、封筒の表に「推薦選抜出願書類在中」と朱書きのうえ、簡易書留又はレターパックプラス(520円)により送付してください。

### (3) 出願書類

· - /		
	① 入学願書	本校所定の用紙に,必要事項を記入してください。
		本校所定の用紙に,必要事項を記入してください。
	② 受験票	写真は,正面・上半身・無帽・無背景(縦4cm×横3cm)で,出願日
	写真票	以前3か月以内に撮影したものを所定の位置に貼付してください。
		写真の裏面に氏名を記入してください。
		検定料:16,500円
		振込期間:令和3年11月29日(月)~令和4年1月6日(木)
志		1), 2)とも振込手数料は志願者本人の負担となります。
願		1)ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込む場合
者		本校所定の「振込依頼書」により、志願者本人の氏名で金融機関の
本		窓口から振り込んでください。検定料振込金証明書貼付用紙に検
人		定料振込金証明書(学校提出用)を貼付してください。
が		2)ゆうちょ銀行から振り込む場合
作		
成	③ 検定料	ません。また,預金口座からのみ振込可能で,現金による振込は
す		   できません。ご利用の際は,『通帳とお届け印』又は『キャッシュ
る		カード』が必要です。窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書」
書		を受け取り, 振込先等を記入いただく必要があります。
類		振込先:百十四銀行 栗林支店
		普通 1274656
		受取人:ドク)コクリツコウトウセンモンガッコウキコウホンブ
		独立行政法人国立高等専門学校機構本部
		振込後は「振込依頼書(お客さま控)」を受領し,検定料振込金
		証明書貼付用紙に貼付してください。
	④ あて名票	本校所定の用紙に、志願者の郵便番号、住所、氏名、電話番号を
	(合格通知書等送付用)	2か所とも記入してください。
	⑤ 推薦書	本校所定の様式により、在籍中学校長が作成してください。
中		本校所定の様式により、在籍中学校長が作成してください。
学	⑥ 調査書	(第3学年の記録は、令和3年12月23日までのもの)
校	⑦ 入学者受入方針	本校所定の用紙に、在籍中学校長が記入してください。
で	(アト゛ミッション・ホ゜リシー)	今仅別足の用紙に,仕耤中子仪女が記入しくください。 
作	⑧ 受験者名簿	本校所定の様式に,在籍中学校が記入してください。
成		郵便局等でレターパックライト(370円)又はレターパックプラス
す		(520円)をご購入のうえ,お届け先欄に在籍中学校の郵便番号,
る	⑨ 返信用封筒	住所,学校名,電話番号を明記し,1 校につき 1 枚提出してくだ
書	(受験票送付用)	さい。
類		出願書類を持参する場合も受験票は後日郵送しますので,必ず提
		出してください。
		·

※昨年度からの変更点

学習成績等分布表の提出は不要となります。

### (4) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でもその入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類受付後は、出願書類及び検定料は返還しません。ただし、検定料を納付したが出願しなかった場合及び検定料を重複で納付した場合は、返還請求できます。
- ④ 入学願書提出後は、記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 推薦書,調査書,受験者名簿の様式は本校ホームページからダウンロードできます。印刷する際の用紙はA4判とし、厚さの指定はありません。
- ⑥ 受験票は出願書類受付後に在籍中学校あてに送付します。令和4年1月12日(水)までに受験票が届かない場合は、高松キャンパス学務課入試係又は詫間キャンパス学生課教務係に連絡してください。

### 4 選抜の方法

選抜は,在籍中学校長から提出された推薦書,調査書等及び面接(科目に関する口頭試問を含む)を総合して行います。

(1) 調査書の「学習の記録(5 段階評定)」 中学校第1学年,第2学年及び第3学年における9教科の合計点(135 点満点)で評価します。

### (2) 面接

面接(30点満点)は、推薦書及び調査書等を資料として行い、総合的に評価します。

### 5 面接日時及び場所

### (1) 日時

受験者数を考慮し、2つの時間帯に分けて面接を実施します。

受験票送付時に第1部か第2部のいずれかを通知します。

面接日	時間	
本試験 令和4年1月16日(日)	集合 9:10 第1部 面接 9:30~	
*追試験 令和4年1月30日(日)	集合 11:15 第2部 面接 11:40~	

<sup>※</sup>追試験は、受験該当者がいる場合に実施します。

### (2) 場所

志望学科	検査場	場所
機 械 工 学 科 電 気 情 報 工 学 科 機 械 電 子 工 学 科 建 設 環 境 工 学 科	高 松	香川高等専門学校 高松キャンパス 香川県高松市勅使町355番地
通信ネットワーク工学科 電子システム工学科 情 報 エ 学 科	詫 間	香川高等専門学校 詫間キャンパス 香川県三豊市詫間町香田 551 番地

### (3) 受験上の注意事項

- ① 面接日当日は、受験票を持参してください。
- ② 検査会場には時計はありません。必要な方は、時計(計算機能等の特殊機能を有するものは不可)を持参してください。
- ③ 受験票裏面の「注意事項」を必ず確認してください。

### (4) 追試験の実施

次に掲げる者を対象に追試験を実施します。

- ① 学校保健安全法施行規則第 18 条に定める感染症に罹患,又は罹患している疑いがあり,本 試験を受験できない者
- ② その他,受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず,追試験の受験を申請した者で,校長がその申請を認めた者

追試験に関する詳細については、本校ホームページにてお知らせします。

(ホームページ https://www.kagawa-nct.ac.jp/usermenu/index.html)

### 6 合格者発表

(1) 発表日時

本試験 令和 4 年 1 月 20 日(木) 午前 10 時 追試験 令和 4 年 2 月 2 日(水) 午前 10 時

### (2) 発表方法

合格者の受験番号及び合格学科を発表します。

本校高松キャンパス及び詫間キャンパス構内に掲示するとともに,本校ホームページに掲載します。

また,在籍中学校長あてに入学者選抜の結果を通知し,併せて合格者には合格通知書を送付します。不合格者には通知書等の送付はありません。

なお、電話による合否の問い合わせには応じられません。

(ホームページ https://w99.cc.kagawa-nct.ac.jp/gokakus4.pdf) (ホームページ https://www.kagawa-nct.ac.jp/admissions/gokaku/gokakus4.pdf)

### ※昨年度からの変更点

昨年度までの判定結果通知(合格内定通知)は廃止しました。

### (3) 追試験の実施の有無

追試験の実施の有無については、本試験の合格者発表の際にホームページで併せてお知らせします。

### (4) 追加合格

追試験を実施した結果,合格者が募集人員を下回る場合,本試験の不合格者から追加合格を出すことがあります。追加合格者には、令和4年2月2日(水)に合格通知書を送付します。

### 7 入学確約書の提出

合格通知書とともに入学確約書を送付します。合格通知を受けた者は、令和 4 年 1 月 28 日(金)(追試験合格者は、令和 4 年 2 月 10 日(木))までに入学確約書を記載のうえ、合格学科のあるキャンパスに持参又は郵送(簡易書留又はレターパックライト(370 円))により提出してください。(土・日曜日を除きます)

なお,期限までに入学確約書を提出しない者は,本校に入学の意志がない者とみなし,合格を取り消します。

### 【提出先】

高松キャンパス 学務課入試係 〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 番地 詫間キャンパス 学生課教務係 〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地

### 8 入学手続及び説明会

令和4年2月18日(金)に入学手続きに関する書類を送付します。合格者に対しては、令和4年3月5日(土)に高松キャンパス及び詫間キャンパスにおいて、入学に必要な説明を行います。入学手続を行わない者及び当日、正当な理由がなく欠席した者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

- 9 推薦による選抜の結果不合格となった者の学力検査による選抜の受験
  - (1) 推薦による選抜の結果,不合格となった場合,あらかじめ出願時に入学願書の「推薦選抜で合格とならなかった場合の学力選抜受験の有無」の欄の「有」を○で囲んで選択した者は,令和4年2月13日(日)に実施する学力検査による選抜を受験することができます。この場合は、出願書類の再提出及び検定料の再納付の必要はありません。
  - (2) 学力検査による選抜の志望学科は、両キャンパス7学科から第4志望まで選択し、入学願書の「学力選抜志望学科」の欄に記入できます。第2、第3、第4志望学科への入学を希望しない場合は、必ず記入欄に斜線を入れてください。学力検査による選抜の第1志望学科は、推薦による選抜の志望学科と異なっても差し支えありませんが、入学願書提出後の志望学科の変更は認めません。
  - (3) 学力検査による選抜では、受験する検査場を選択できます。
  - (4) 学力検査当日は、推薦による選抜の際に使用した「受験票」を持参してください。

### 10 その他

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度香川高等専門学校学生募集要項の内容に変更 が生じる場合があります。変更等は本校ホームページにてお知らせします。

### 学力検査による選抜

### 1 出願資格

- (1) 中学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は令和4年3月に卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和4年3月に修了見込みの者
- (3) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(学校教育法施行規則第 95 条に該当する者)

### 2 出願手続

### (1) 出願期間及び提出先

出願期間	令和4年1月24日(月)~令和4年1月27日(木) (郵送の場合は1月27日(木)午後5時必着(1月26日(水)の消印まで有効))
受付時間	午前9時~午後5時
提出先	提出先は下記 2 か所です。志望学科によらず都合の良い方にご提出ください。 ・香川高等専門学校 高松キャンパス 学務課入試係 〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 番地 ・香川高等専門学校 詫間キャンパス 学生課教務係 〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地

### (2) 出願方法

- ① 出願書類は、一括して在籍(出身)中学校長を経て提出してください。
- ② 郵送の場合は、封筒の表に「学力選抜出願書類在中」と朱書きのうえ、簡易書留又はレターパックプラス(520円)により送付してください。

### (3) 出願書類

志	① 入学願書	本校所定の用紙に,必要事項を記入してください。
願		本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
者	② 受験票	写真は,正面・上半身・無帽・無背景(縦4cm×横3cm)で,出願日
本	写真票	以前3か月以内に撮影したものを所定の位置に貼付してください。
人		写真の裏面に氏名を記入してください。
が		検定料:16,500円
作		振込期間:令和4年1月11日(火)~令和4年1月27日(木)
成		1), 2)とも振込手数料は志願者本人の負担となります。
す	③ 検定料	1) ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込む場合
る		本校所定の「振込依頼書」により、志願者本人の氏名で金融機関の
書		窓口から振り込んでください。検定料振込金証明書貼付用紙に検
類		定料振込金証明書(学校提出用)を貼付してください。

	1	
志願者本人が作成する書	③ 検定料	2) ゆうちょ銀行から振り込む場合 募集要項に添付されている「振込依頼書」を使用することはできません。また、預金口座からのみ振込可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書」を受け取り、振込先等を記入いただく必要があります。 振込先:百十四銀行 栗林支店普通 1274656 受取人:ドク)コクリツコウトウセンモンガッコウキコウホンブ独立行政法人国立高等専門学校機構本部振込後は「振込依頼書(お客さま控)」を受領し、検定料振込金証明書貼付用紙に貼付してください。
類	<ul><li>④ あて名票</li></ul>	
	(合格通知書等送付用)	2か所とも記入してください。
中	⑤ 調査書	本校所定の様式により、在籍(出身)中学校長が作成してください。 (卒業・修了見込みの者の第3学年の記録は、令和3年12月23日 までのもの)
学校で作成する書類	⑥ 入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー)	本校所定の用紙に,在籍(出身)中学校長が記入してください。
	⑦ 受験者名簿	本校所定の様式に,在籍(出身)中学校が記入してください。
	⑧ 返信用封筒 (受験票送付用)	郵便局等でレターパックライト(370円)又はレターパックプラス (520円)をご購入のうえ、お届け先欄に在籍(出身)中学校の郵便 番号、住所、学校名、電話番号を明記し、1 校につき 1 枚提出してください。 出願書類を持参する場合も受験票は後日郵送しますので、必ず提出してください。

※昨年度からの変更点

学習成績等分布表の提出は不要となります。

### (4) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でもその入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類受付後は、出願書類及び検定料は返還しません。ただし、検定料を納付したが出願しなかった場合及び検定料を重複で納付した場合は、返還請求できます。
- ④ 入学願書提出後は、記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 学力検査による選抜の志望学科は両キャンパス7学科から第4志望まで選択し、入学願書の「学力選抜志望学科」の欄に記入できます。第2、第3、第4志望学科への入学を希望しない場合は、必ず記入欄に斜線を入れてください。入学願書提出後の志望学科の変更は認めません。

- ⑥ 学力検査による選抜の結果によっては、第2、第3、第4志望学科に合格することがあります。
- ⑦ 調査書,受験者名簿の様式は本校ホームページからダウンロードできます。印刷する際の用紙はA4 判とし、厚さの指定はありません。
- ⑧ 受験票は出願書類受付後に在籍(出身)中学校あてに送付します。令和4年2月7日(月)までに受験票が届かない場合は、高松キャンパス学務課入試係又は詫間キャンパス学生課教務係に連絡してください。

### 3 選抜の方法

選抜は、学力検査と在籍(出身)中学校長から提出された調査書等を総合して行います。なお、合格ライン上で同点者が出た場合、(2)の点数の高い者から優先して選抜します。

### (1) 学力検査

学力検査は、マークシート方式による筆記試験で行います。学力検査の実施教科は、国語、社会、 数学、理科、英語の5教科で、各教科100点満点で採点し総計(500点満点)で評価します。

(2) 調査書の「学習の記録(5 段階評定)」 中学校第2学年及び第3学年における9教科の合計点を3倍した総計(270点満点)で評価します。

### 4 検査日時及び場所

### (1) 日時

検査日	教科等	時間
本試験 令和 4 年 2 月 13 日(日) *追試験 令和 4 年 2 月 27 日(日)	集母群群等	$9:05$ $9:30 \sim 10:20$ $10:50 \sim 11:40$ $12:10 \sim 13:00$ $13:50 \sim 14:40$ $15:10 \sim 16:00$

<sup>※</sup>追試験は、受験該当者がいる場合に実施します。

### (2) 場所

学力検査による選抜の受験地は、志望学科にかかわらず自由に選択できます。

### ① 主たる受験地

検査場	場所
高 松	香川高等専門学校 高松キャンパス 香川県高松市勅使町 355 番地
詫 間	香川高等専門学校 詫間キャンパス 香川県三豊市詫間町香田 551 番地
岡山	岡山情報ビジネス学院(ターミナルスクエア) 岡山県岡山市北区駅元町1番4号

### ② 最寄り地等受験

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国 にある 51 の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等 受験制度』を導入しています。受験生は本校が設置する会場以外に、国立高等専門学校機構ホー ムページの『最寄り地等受験制度 会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する受験生は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします。(上記①に記載している本校の「主たる受験地」については、事前相談は不要です)

### 【事前相談問い合わせ先】

下記の最寄り地等受験事前相談フォームによりご相談ください。

相談期間: 令和3年11月1日(月)~令和3年12月6日(月)

最寄り地等受験事前相談フォーム

(URL: https://forms.office.com/r/G2JxMM4eyY)



最寄り地等受験制度 会場一覧

(URL: https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/index.html)



※希望する会場の受入可否については、令和3年12月15日(水)までにお知らせいたします。

※「推薦による選抜」、「帰国生特別選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、原則受け付けません。

### (3) 受験上の注意事項

- ① 学力検査当日は、受験票、筆記用具を持参してください。学力検査の解答は、マークシートに黒鉛筆(HB)で記入しますので、必ず、黒鉛筆(HB)を持参してください。筆記用具は、黒鉛筆(HB)、消しゴム、鉛筆削り(ナイフ類を除く)に限ります。
- ② 検査会場には時計はありません。必要な方は、時計(計算機能等の特殊機能を有するものは不可)を持参してください。
- ③ 昼食は各自で用意してください。
- ④ 受験票裏面の「注意事項」を必ず確認してください。

### (4) 追試験の実施

次に掲げる者を対象に追試験を実施します。

- ① 学校保健安全法施行規則第 18 条に定める感染症に罹患,又は罹患している疑いがあり,本 試験を受験できない者
- ② その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者

追試験に関する詳細については、本校ホームページにてお知らせします。

(ホームページ https://www.kagawa-nct.ac.jp/usermenu/index.html)

### 5 合格者発表

(1) 発表日時

本試験 令和 4 年 2 月 18 日(金) 午前 10 時 追試験 令和 4 年 3 月 2 日(水) 午前 10 時

### (2) 発表方法

① 学力検査による選抜の追試験を実施しない場合

令和4年2月18日(金)の合格者発表で、<u>合格者の受験番号及び合格学科</u>を発表します。 本校高松キャンパス及び詫間キャンパス構内に掲示するとともに、本校ホームページに掲載します。

また,在籍(出身)中学校長あてに入学者選抜の結果を通知し,併せて合格者には合格通知書を 送付します。不合格者には通知書等の送付はありません。

なお、電話による合否の問い合わせには応じられません。

(ホームページ https://w99.cc.kagawa-nct.ac.jp/gokakug4.pdf) (ホームページ https://www.kagawa-nct.ac.jp/admissions/gokaku/gokakug4.pdf)

### ② 学力検査による選抜の追試験を実施する場合

ア) 令和 4 年 2 月 18 日(金)の合格者発表では、令和 4 年 2 月 27 日(日)の追試験の結果により合格学科を確定するため、合格者の受験番号のみの発表となります。

本校高松キャンパス及び詫間キャンパス構内に掲示するとともに,本校ホームページに掲載します。

また,在籍(出身)中学校長あてに入学者選抜の結果を通知し,併せて合格者には合格通知書を送付します。不合格者には通知書等の送付はありません。

なお、電話による合否の問い合わせには応じられません。

イ) 令和4年3月2日(水)の合格者発表では,追試験の結果(追加合格も含む)を踏まえて,<u>学</u>力検査による選抜の合格者全員の受験番号及び合格学科を発表します。

本校ホームページにのみ掲載します。

追試験合格者(追加合格者も含む)には、令和4年3月2日(水)に合格通知書を送付します。加えて、在籍(出身)中学校長あてに受験生全員の入学者選抜の結果を通知します。本試験合格者に対して再度合格通知書の送付はありません。

なお、電話による合否の問い合わせには応じられません。

(ホームページ https://w99.cc.kagawa-nct.ac.jp/gokakug4.pdf) (ホームページ https://www.kagawa-nct.ac.jp/admissions/gokaku/gokakug4.pdf)

### (3) 追試験の実施の有無

追試験の実施の有無については、本試験の合格者発表の際にホームページで併せてお知らせします。

### (4) 追加合格

追試験を実施した結果,合格者が募集人員を下回る場合,本試験の不合格者から追加合格を出す ことがあります。追加合格者には、令和4年3月2日(水)に合格通知書を送付します。

### 6 入学手続及び説明会

合格通知書とともに入学手続きに関する書類を送付します。合格者に対しては、令和4年3月5日 (土)に高松キャンパス及び詫間キャンパスにおいて、入学に必要な説明を行います。入学手続を行わない者及び当日、正当な理由がなく欠席した者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

### 7 入学者選抜成績の開示について

本校における学力検査による選抜を受験した者本人からの申込みに限り、学力検査の科目別得点、総得点及び志望学科全ての合格最低点を開示します。開示を請求する受験者本人が志望学科によらず高松キャンパス学務課入試係又は詫間キャンパス学生課教務係に連絡のうえ来校し、窓口において、受験票を提示し、申請してください。なお、開示期間は、令和4年3月3日(木)から令和4年4月28日(木)までです。(祝日及び土・日曜日を除きます)

### 【連絡先】

高松キャンパス 学務課入試係 TEL 087-869-3866 詫間キャンパス 学生課教務係 TEL 0875-83-8516

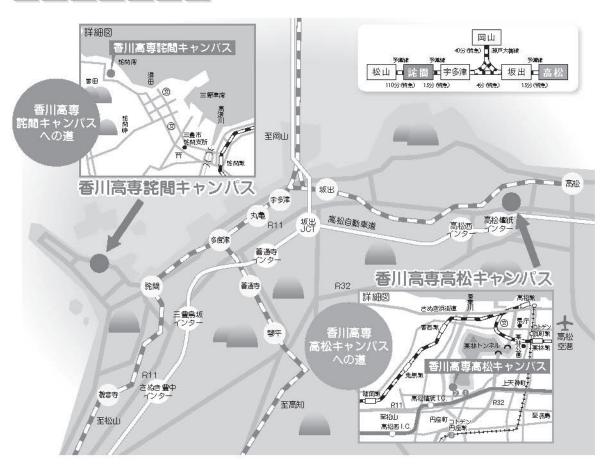
### 8 その他

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度香川高等専門学校学生募集要項の内容に変更 が生じる場合があります。変更等は本校ホームページにてお知らせします。

### 検 査 場 案 内

高松検査場(高松キャンパス)・詫間検査場(詫間キャンパス)

### ア ク セ ス マ ッ プ ACCESS MAP



### | 詫間キャンパス アクセスルート

### ■JR 詫間駅からの李俑

・詫間駅前バス停留所より三豊市コミュニティバス「詫間線 大浜・名部戸行き」または「詫間三野線大浜行き」に乗車し、 約20分後、「香川高専前」バス停にで下車

#### ■JR 岡山・児島駅からの交通

- ・JR 岡山駅から JR 詫間駅間、約90分
- ・JR 児鳥駅から JR 詫間駅間、約60分

### ■通学のための最寄り駅からの距離

・JR 詫間駅から詫間キャンパス間、約6km

#### ■高松自動車道からの交通

- ・(東方面よりお越しの場合) 三豊鳥坂インターチェンジより 約20分
- ・(西方面よりお越しの場合) さぬき豊中インターチェンジより 約30分

### ■高松空港からの交通

・高松空港より車で約60分

#### 詫間キャンパス

〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 TEL.0875-83-8516

### 「高松キャンパス アクセスルート

### ■JR高松駅からの交通

- ・JR 高松駅パスターミナル③番パス乗り場より「⑪由佐・空港 行き」「⑱由佐・岩崎行き」「⑩池西・香南楽湯行き」のいずれ かに乗車、約25分後「小山」・バス停にて下車、徒歩約10分
- ・JR 高松駅バスターミナル③番バス乗り場より「⑩栗林公園・ 御厩・県立プール行き」乗車、約30分後「香川高専前」❷バス 停にて下車

#### ■JR 岡山・児島駅からの交通

- ・ JR 岡山駅から JR 高松駅間、約60分
- ・JR 児島駅から JR 高松駅間、約30分

#### ■通学のための最寄り駅からの距離

- ・JR 高松駅から高松キャンパス間、約7km
- ・JR 栗林駅から高松キャンパス間、約 5km
- ・JR 端岡駅から高松キャンパス間、約 5km
- ・③コトデン円座駅から高松キャンパス間、約4km

### ■高松自動車道からの交通

- ・(西方面よりお越しの場合) 高松西インターチェンジより約7分
- ・(東方面よりお越しの場合) 高松檀紙インターチェンジより約5分

#### ■高松空港からの交通

・高松空港より車で約 20 分

#### 高松キャンパス

〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 TEL.087-869-3866

### **岡山検査場**(岡山情報ビジネス学院(ターミナルスクエア))

〒700-0024 岡山市北区駅元町1番4号

### ■岡山駅地上からのアクセス



### ■岡山駅地下からのアクセス



# 入学案内

### 明日を拓くみなさん

### 香川高専で自分の夢を育ててみませんか?

香川高専では、中学校を卒業する皆さんを迎え、5年間一貫教育をとおして、工学の専門的知識を吸収 し、それを応用する力や、アイデアを生み出す創造力を培っていきます。

さらに、人間形成の上で大切な教養や倫理観を身につけていきます。

香川高専は、物事を最後まであきらめずにやりとげていく力をつけるために、みなさんと共に歩んでいきます。

5年間の課程を修了すると,社会に巣立つ道,2年制の本校専攻科に進み専門分野をさらに探究する道, 国立大学工学部などに編入学する道など,自らの意志と努力により多様な選択ができます。

本校専攻科は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から、学位授与に係る特例の適用認定を受けています。本校専攻科を修了し、同機構から大学を卒業した者と同等の学力を有する者と認められると、同機構から学位(工学)が授与されます。

高専では、大学受験の準備に時間を割くことなく、心おきなく自分の好きな勉強ができるのです。

- ・自分の夢に向かって歩みたいと願っている人。
- ・自分の夢はまだ明確ではないけれど高専にいる間に意欲的に見つけたいと考えている人。
- ・勉強はもちろんのこと,クラブ活動,学生会活動などに参加して多くの人からいろいろなことを吸収 したい人。
- ・人をうやまい、自然や環境を大切にできる人。
- ・失敗しても,何度でも挑戦できる人。

そんなみなさんを私たち香川高専は待っています。

### 1 教育目的

- (1) 広い視野を持ち、自然との調和を図り、人類の幸福に寄与できる技術者を養成する。 (倫理)
- (2) 科学技術の基礎知識と応用力を身につけ、時代の変遷に対応できる技術者を養成する。 (知識)
- (3) 課題解決の実行力と創造力を身につけ、社会に有益なシステムを構築できる技術者を養成する。 (実行力)
- (4) 物事を論理的に考え表現する能力を身につけ、国際的に活躍できる技術者を養成する。

(コミュニケーション能力)

### 2 特長

### 5年間一貫教育

5年間で専門分野を広く、深く学んでいきます。低学年では一般高校と同じ一般科目を学びながら、専門科目の実験・実習を行います。高学年に向かうほど、専門科目を深く修得できるカリキュラムとなっています。

### 早期才能教育

学生の中に芽生えた科学技術への興味や好奇心を最大に引き出しながら、他の高等教育機関よりも早くから才能を育てる教育を行います。好きな分野を思いきり勉強できる楽しさは、他の一般高校では得られない、高専独自のものです。

### 豊かな人間形成

全学年を通じた一般科目の学習をはじめ、豊富な実験・実習、校外活動で、専門分野に偏らない、バランスのとれたエンジニア育成を目指しています。学校行事や課外活動も重要視し、豊かな人間形成を目指した教育を行います。

### 高い就職・進学率

高専生は理論と実践を兼ね備えた専門技術者として産業界から高い評価を得ており、高い求人倍率を誇ります。近年では卒業生の約半数が、専攻科や各地の国公立大学に進学しています。主な進学先、主な就職先は、22~23ページをご参照ください。

### 3 学科紹介

### 創造基礎工学系(髙松キャンパス)



エコラン 2019

機械工学科:人類は飛行機や自動車などの機械を作り、夢の多くを 実現させてきました。「もの」を作り、夢を実現していくのが機械 エンジニアです。機械の基礎技術に加え、コンピュータを用いた解 析、制御技術や情報処理技術を取り入れた教育を行い、幅広い視野 を持った機械エンジニアを育てます。

電気情報工学科: 実験や実習を通して, ものづくりや問題解決の能力を育て, 電気電子・情報分野で幅広く活躍できる技術者を育成します。電気電子分野では回路設計, 半導体工学, パワーエレクトロニクスを, そして情報分野ではプログラミング, ネットワーク技術, 人工知能 (AI) を学びます。



組み込み実験風景



ロボット競技会の風景

機械電子工学科:機械工学,電子工学およびコンピュータ制御技術を融合した,メカトロニクス分野で「モノづくり」に携わる実践的技術者の育成を目指しています。「モノづくり」は単なる工作ではなく,社会の要求に合わせて製品を開発・設計し,製作,品質管理する全過程を含みます。

建設環境工学科: 自然や環境にやさしく安全で安心な国づくりが求められています。このような視点で人々の生活に欠かすことができない, 道路, 橋, 港, 河川, トンネルなどの公共物の環境を考えた計画・調査・設計・工事・整備ができる総合的能力のある高度専門技術者の育成を目指しています。



測量実習風景

### 電子情報通信工学系(詫間キャンパス)



コンピュータリテラシー教育

**通信ネットワーク工学科:**社会を支える通信や情報ネットワーク分野で活躍できる技術者を育てます。卒業時に国家資格を取得できます。卒業後は、電力会社や携帯電話会社、テレビ局などで通信技術の専門家として活躍できます。国公立大学へ進むこともでき、その場合にも就職時に国家資格が有利に働きます。

電子システム工学科:電子工学の基礎からロボット,半導体デバイスまで幅広い授業を自分で選択し勉強します。授業,グローバル教育と「ものづくり」中心の創造実験・工学実験を効果的に組み合わせ,楽しみながら創造性豊かでグローバルに活躍できるロボット・半導体デバイスエンジニアを育てます。



レゴブロックによるロボット コンテスト



コントロールプログラミング

情報工学科:現在の情報化社会において,最も求められているソフトウェア開発技術者やネットワーク構築技術者を養成します。コンピュータの仕組みや,プログラミング,ネットワークを中心に勉強します。今後も卒業生の国公立大学への進学率 70%,全員の進路先決定を目指します。

### 各学科ホームページアドレス

機 械 エ 学 科: https://www.kagawa-nct.ac.jp/ME/電気情報エ学科: https://www.kagawa-nct.ac.jp/EE/機 械電子エ学科: https://www.kagawa-nct.ac.jp/CE/通信ネットワーク工学科: https://www.kagawa-nct.ac.jp/CN/電子システム工学科: https://www.kagawa-nct.ac.jp/ES/情報エ 学 科: https://www.kagawa-nct.ac.jp/IT/

一般教育科: https://www.kagawa-nct.ac.jp/usermenu/GE.html

### 4 教育課程

	一般和	斗目	_								-		i基礎工学系(高t	,				門科目											_
	各学科		_	_			機械	工学	:科				電気情	報工	[学系	4	-/1	7111	機械電	子工	学科	ļ.		П	建設環	境コ	[学和	卧	_
Т	L 7 11	T	学:	年別	配	4	100,100			三別	記当		PEXIT			別配	当	+	DA DA PE	Ť		三別酉	己当	一	AL BASK		学年		配
	授業科目	1	2	3	4	5	授業科目	1	2	3	4	5	授業科目	1	2	3	4		業科目	1	2	3	4	5	授業科目	1	2	3	4
ł	_ 国語 I	年2	年	年	年	年	工学リテラシー	年2	年	年	年	年	工学リテラシー	年 2	年	年 :	年生	_	「テラシー	年2	-	年	年	年	工学リテラシー	年2	年	年	. 白
	国語 I		2	╁	T	1	応用数学 I	2		2			応用数学 I	4		2	+	応用数		1		2		┪	エザックファー 応用数学 I	4	H	2	t
	国語Ⅲ(留学生対象タ	<b> -</b>	T	2	T		応用数学Ⅱ	П			2		応用数学Ⅱ				2	応用数		1				2	応用数学Ⅱ				t
Ĺ	日本語(留学生対象	.)		$\frac{1}{2}$			科学技術史概論					1	科学技術史概論					1 科学技	技術史概論					1	科学技術史概論				Ī
Γ	社 社会 I	2					知的財産概論					1	知的財産概論					1 知的則	<b>才産概論</b>					1	知的財産概論				Ī
L	会社会Ⅱ		2				機械工学演習 I	1					電気情報基礎 I	4				電磁気	『学 I			2			構造力学 I		2		
	数学 I A	2	L	╙	╙		機械工学演習Ⅱ		1				電気情報基礎Ⅱ		4			加工学			2			_	構造力学Ⅱ			2	ļ
	数学IB	2	-	┺	_		工業力学 I			2			電気基礎			4	4	工業力				2		_	構造力学Ⅲ				ļ
	数学IC	2	╄	╄	1		材料力学 I			2			電子工学基礎			4	4		プ学基礎 I	-		2		_	建設構造設計学I		Ш		ļ
	数学ID	2	Ļ	╄	+		材料力学Ⅱ	Н			2		電磁気学I	_	_	-	2		2計工学	-			2	_	建設材料学		Н	2	¥
	数学ⅡA 学 数学ⅡB	-	2	_	+		熱力学	$\vdash$			2		電気回路I	_	_	-	2	_	材学 Ⅰ	-			2	-	土質力学I		$\vdash$	1	¥
	—————————————————————————————————————	+	2	_	+		水力学	Н			2	_	論理回路		_	-	2	熱工学		-			1	-	土質力学Ⅱ		Н		╀
	数学ⅡC	+	2	_	+	-	振動工学	Н		2		2	情報処理基礎	$\dashv$	-	4	1	流体コ		-		0	1	$\dashv$	建設マネジメント 水理学 I	-	Н	1	╀
	数学Ⅱ D 数学Ⅲ A	+	$\frac{1}{2}$	2	╁	-	加工学 機械要素設計 I	Н		1			電子回路 I 情報数学	$\dashv$	-	-	1	_	②子回路 Ⅰ □理基礎	╁		2	-	$\dashv$	水理学Ⅱ	-	Н	1	$^{+}$
5	数字ⅢA 数字ⅢB	+	╁	2	-	-	機械要素設計Ⅱ	Н		1	2		旧 報 数 子 創造工学実験実習 I	2	-	$\dashv$	1		こび王本版 ロニクス基礎 I	3	$\vdash$	2		$\dashv$	小理子Ⅱ 河川・海岸工学 I	-	$\vdash$	1	╁
۱.	物理学I	+	2	-	╁	╁	材料学	H		2			創造工学実験実習Ⅱ		4	$\dashv$	+	_	ニクス基礎Ⅱ	+-	3	$\dashv$	$\dashv$	┪	環境工学I	-	Н	2	t
- 1	理物理学Ⅱ	+	Ť	2	$\dagger$	1	電気工学	H		_	1		電気情報工学実験I			4	$\top$	_	ニクス基礎Ⅲ	+		3	$\dashv$	┪	環境工学Ⅱ		H		t
	科化学I	2	t	Ť	t	1	制御工学I	$\vdash$		$\vdash$	Ť	1	電気情報工学実験Ⅱ	$\exists$	$\dashv$	-	4	_	クスシステム設計	+	H	Ħ	2	_	建設情報処理I	$\vdash$	2	Н	t
L	化学Ⅱ	Ť	2	T	T	t	プログラミング基礎	H	2	T	Т	Ė	電気情報工学応用実験	$\exists$	$\dashv$	$\dashv$	_		ム制御工学 I	T	П	H	2	-	建設情報処理Ⅱ	t	H	2	$\dagger$
1	保 健 保健・体育 I	2	T	T	T	l	数値計算法	П		2			卒業研究	$\exists$	$\dashv$	$\dashv$	_		学表現演習	T	П	1		$\overline{}$	測量学 I	T	2		T
	<ul><li>保健・体育Ⅱ</li></ul>		2	T	1		機械設計製図I	2					回路設計					2 創造機械電	子基礎実験実習 I	3				_	計画学 I				t
	体 保健・体育Ⅲ	T	T	2	T		機械設計製図Ⅱ	П	2								T	創造機械電	(子基礎実験実習 I	I	3			╗	計画学Ⅱ				T
ſ	英語 I A	2	T	T			CADI			3								創造機械電	[子基礎実験実習Ⅱ	I		2			建設設計製図 I				T
	英語IB	2		T			創造基礎工作実習 I	3										機械電	子工学実験 I				4		建設設計製図Ⅱ				Γ
	外 英語ⅡA		2	$\mathbb{L}$			創造基礎工作実習Ⅱ		3									機械電	子工学実験 Ⅱ					4	建設環境実験実習I	4			Ι
	善英語ⅡB		2	╙			創造基礎工作実習Ⅲ			2								卒業研	秤					8	建設環境実験実習Ⅱ		2		
	英語ⅢA		L	2	-		機械工学実験 I				3														建設環境実験実習Ⅲ			4	L
L	英語ⅢB		L	2			機械工学実験Ⅱ					3													建設環境実験実習IV				⊥
- 1-	長現コミュニケーション		上	╄	1		卒業研究					8				_	4							_	建設環境実験実習V				ļ
- 1-	<sup>長現コミュニケーション</sup>	+	2	╄	↓	<u> </u>		Ш						_	_	_	4			<u> </u>		$\Box$	_	_	土木工学基礎	2			Ļ
E	芸術	2	╄	╄	+			Н						_	_	_	_	-		-			_	_	土木工学概論		Н	1	╀
ŀ		+	₩	₩	+			Н				┢			_	_	+	+		-				-	創成工学		Н		$\downarrow$
ŀ	<u> </u>	EL OA	-	1.4		-	小 計	0	0	10	1.4	1.0	.1. 31	0	0	10	14 1	c J	÷(		0	10	1.4	1.0	卒業研究	0	0	10	+
_	ハ 『 文学特論 I	計 24	24	1 14	0	2		8	8	18	14	16 2	<ul><li>小 計</li><li>半導体物理</li></ul>	8	8	18	2	6 小	計一件本	- 8	8	18	14	16	小 計 建設構造設計学Ⅱ	8	8	18	3 :
-	人文科学 I	+	╁	+	╁	2	応用数学Ⅲ 工業力学Ⅱ	Н			-	2	十等体初理 電磁気学Ⅱ	$\dashv$	+	$\dashv$	2	_	7学基礎Ⅱ 才料学Ⅱ	+	$\vdash$	$\dashv$	1	_	土質力学Ⅲ		$\vdash$		+
-	人文科子 I 人文科学 II	+	₩	₩	+	2	工業力子Ⅱ 材料力学Ⅲ	H			-	2	電気回路Ⅱ		-	-	2	機 数工当		-				_	工負 刀 子 Ⅲ 河川・海岸工学 Ⅱ		Н		╁
- 1	人文科学Ⅲ	+	╁	╁	+	2	弾性力学	Н				2	計測工学		-	+	2	流体コ		$\vdash$	H			_	応用力学		Н		t
- 1-	社会科学 I	+	╁	╁	╁╴	2	伝熱工学	H			-	2	電気電子材料		-	$\dashv$	2	_	<u>- 于 II</u> <u>-</u> 全 回 路 II	1		$\vdash$	- 2	$\overline{}$	環境工学Ⅲ		Н		t
-	社会科学Ⅱ	+	╁	+	╁	2	流体力学 I	H		-		2	電子回路Ⅱ	$\dashv$	+	$\dashv$	2	情報处		╁	H	$\dashv$	2	$\overline{}$	環境アセスメント	-	Н		t
- 1-	社会科学Ⅲ	+	╁	╁	+		電子工学	H				2	電子回路Ⅲ		-	+	2	情報处		1	H	$\exists$	- 2	_	建設情報処理Ⅲ	<u> </u>	H		t
	上学概論 I	+	十	十	$\dagger$	2	コンピュータ工学	H			_	2	エネルギー変換工学		7	$\dashv$	2		ム制御工学Ⅱ	+	H	$\dashv$	Ī	_	測量学Ⅱ		H		t
- 1-	化学概論Ⅱ	+	t	$^{+}$	+	2	機構学	H				2	制御工学			_	2	機械ブ		1				_	防災工学		H		t
- 1-	本育 I	+	T	T	1		計算力学	H					電子デバイス		7	7	2	F2412 11	ット工学	1				_	応用数学Ⅲ		П		t
1	本育Ⅱ		T	T	1	1	CADII					4	通信工学				2	機械計					2	_	科学技術英語				t
1	英語IVA		T	T	2		科学技術英語					2	情報通信ネットワーク				2	統計角	<b>军</b> 析				2	:	校外実習				T
1	英語IV B	J	Γ	Ι	2		熱機関					2	アルゴリズム		_ †		2	_	支術英語	I			2	_	特別講義I				Ţ
	英語VA	I	Г	$\Box$	Γ	2	制御工学Ⅱ					2	計算機アーキテクチャ				2	電磁気	『学Ⅱ				2		特別講義Ⅱ				Ι
1	英語 V B	I	$\Box$	$\Box$	Γ	2	流体力学Ⅱ					2	オベレーティングシステム				2	半導体	<b>上学基礎</b>	Г			2		特別講義Ⅲ				I
J  -	語学特講 I		L	╙		2	校外実習					1	信号処理				2	電子計	測				2		特別講義IV				
- 1-	悟学特講Ⅱ		L	╙		2	特別講義 I					1	情報・符号理論				2	センサ					2	-	プレ研究 I	1			l
١ –	<b>語学特講Ⅲ</b>	_	┺	╙	╙	2	特別講義Ⅱ	Ш				1	知能情報処理				2	校外争		<u> </u>			1	-	プレ研究Ⅱ		1		1
	語学特講Ⅳ	4	上	╄		2	特別講義Ⅲ				-	1	数値解析			_	2	特別請					]	-	プレ研究Ⅲ			1	ļ
1 1	毎外英語演習	_	╄	╄	1	1	特別講義IV					1	統計データ処理			_	2	特別請		-			1	_	ソフトウェア特別実習 I		Ш	4	$^{+}$
L		-	╄	╄	1		プレ研究Ⅰ	1	_				科学技術英語			4		2 特別請		-			1	_	ソフトウェア特別実習Ⅱ	<u> </u>	Ш		1
- 1		_	╄	╄	+		プレ研究Ⅱ	Н	1	Ļ			校外実習		_	_	1	特別謂		Ļ				_	ソフトウェア特別実習Ⅲ		Н		ļ
ļ		+	$\vdash$	+	+	1	プレ研究Ⅲ	$\vdash \vdash$		1	<u> </u>	H	特別講義I	4		$\dashv$	1	プレ研		1		$\vdash \vdash$	_	4		-	$\vdash \vdash$	$\vdash$	+
-		+	$\vdash$	+	+	1	ソフトウェア特別実習Ⅰ	Н		4	,	-	特別講義Ⅱ	4	_	$\dashv$	1	プレ研		1	1		_	4		Ͱ	$\vdash$	$\vdash$	+
-		+	$\vdash$	+	+	1	ソフトウェア特別実習Ⅱ	$\vdash$		$\vdash$	4	4	特別講義Ⅲ	-	$\dashv$	$\dashv$	1	プレ矿		+	$\vdash$	1	_	4		$\vdash$	$\vdash$	$\vdash$	+
-		+	$\vdash$	+	+	1	ソフトウェア特別実習Ⅲ	$\vdash$		<u> </u>	$\vdash$	4	特別講義IV	,	$\dashv$	$\dashv$	1		ェア特別実習 I	+	Н	4	4	$\dashv$		$\vdash$	$\vdash$	$\vdash$	+
		+	$\vdash$	+	+	+		$\vdash \vdash$		$\vdash$	$\vdash$	$\vdash$	プレ研究 I	1	1	$\dashv$	+		ェア特別実習II	+	$\vdash$	$\vdash$	4	4		$\vdash$	$\vdash\vdash$	$\vdash$	+
-		- 1	$\vdash$	+	+	+		$\vdash \vdash$		$\vdash$	$\vdash$	$\vdash$	プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅲ	$\dashv$	1	1	+	ノノトウ:	ェア特別実習Ⅲ	+	Н	$\vdash$	$\dashv$	4		$\vdash$	$\vdash$	$\vdash$	+
-		$\top$	1	₩	+	+		$\vdash$			$\vdash$		プレ研究Ⅲ ソワトウェア特別実習Ⅰ	$\dashv$	$\dashv$	4	+	+		+	$\vdash$	$\vdash$	$\dashv$	$\dashv$		$\vdash$	$\vdash$	H	+
-			T			1		. 1			<u> </u>	1	- ノ トッエノ 竹別表省 1			4	+	+-		-	_					$\vdash$	$\vdash$	$\vdash$	+
-			F	╁	+			$\Box$					ソフトウェア特別宝翌 IT		ı	- 1	4												
-			F	$\vdash$				$\dashv$					ソフトウェア特別実習Ⅱ ソフトウェア特別実習Ⅲ	-	$\dashv$	+	4	4		-				$\dashv$			Н		t
-			F	F													-	4											Ŧ
	N	H 0		(1)	) 5(27	) 5(27)	小計	1	1	5	4(23)	18 (23)		1	1			45) / [\	計	- 1	1	5	4(27)	16 (27)	小計	1	1	5	†

各科目の授業内容については,本校ホームーページのシラバスをご覧ください。 (https://www.kagawa-nct.ac.jp/school\_affairs/syllabus/index.html)

	一般科	日					I	電子	·情報	通信	工学:	系(詞	注間キャンパス) 車F	月科目	1								
	一般科 各学科						通信ネット	ワー	ク T.	学科			電子シス			科			信報	工学	科		
П	B 3412		学生	年別酮	記当		XEIH I 7 I			 平別画	己当		42,74		_	- ' 年別盾	已当		III IX			年別酉	记当
	授業科目	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	授業科目	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	授業科目	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	授業科目	1 年	2 年	3 年	4 年
	国語 I	2					応用数学				2		応用数学				2		応用数学				2
玉			2				確率統計			2			確率統計			2			確率統計			2	
語	国語Ⅲ(留学生対象外)			2			応用物理 I				2		応用物理 I				2		応用物理 I				2
	日本語(留学生対象)			2			基礎電気工学	2					基礎電気工学	2					基礎電気工学	2			
1100	社会 I	2					情報処理I		2				電気回路 I		2				電気回路 I		2		
会	社会Ⅱ		2				情報処理Ⅱ			2			電気回路Ⅱ(留学生対象外)			2			電子回路 I			2	
	数学 I A	2					ディジタル回路 I		2				基礎電気回路(留学生対象)			4			ディジタル回路 I		2		
	数学 I B	2					電気回路 I		2				電気磁気学 I			2			ディジタル回路Ⅱ			2	
	数学IC	2					電気回路Ⅱ(留学生対象外)			2			電気磁気学Ⅱ				2		基礎情報工学			2	
	数学 I D	2					電気回路A(留学生対象)			2			電子工学			2			計算機アーキテクチャ			2	
数	数学ⅡA		2				電気磁気学I			2			電子回路I			2			情報処理I		2		
学	数学Ⅱ B		2				電気磁気学Ⅱ				2		電子回路Ⅱ				2		情報処理Ⅱ			2	
	数学ⅡC		2				電子回路 I			2			半導体工学				2		ソフトウェア設計論			4	
	数学ⅡD		2				電子回路Ⅱ				2		半導体デバイス工学					2	通信理論				2
	数学ⅢA			2			電気電子計測I			2			ディジタル回路I		2				情報構造論				2
L	数学ⅢB			2			電子工学			2			ディジタル回路Ⅱ			2			コンパイラ				2
	物理学I		2				無線通信工学 I				2		電子計測					2	情報工学セミナー				6
理私	物理学Ⅱ			2			通信工学セミナー				4		制御工学I				2		基礎工学演習	2			
科	10.7 1	2	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	基礎工学演習	2	<u> </u>	<u> </u>		_	情報処理I	-	2		_	_	情報工学演習(留学生対象)	_	-	2	
保	化学Ⅱ	<u> </u>	2	-		-	工学演習	_	<u> </u>	2			情報処理Ⅱ			2			創造実験・実習	4	_		<u> </u>
健	保健・体育 I	2	_				創造実験・実習	4	<u> </u>				電子システムセミナー	<u> </u>	-		4		基礎工学実験・実習		2	<u> </u>	
· 体	保健・体育Ⅱ		2	<u> </u>			基礎工学実験・実習		2	_			基礎工学演習	2					基礎工学実験			2	_
育	保健・体育Ⅲ			2			基礎工学実験			2	_		創造実験・実習	4					工学実験I				4
	英語IA	2					通信工学実験I				4		基礎工学実験・実習		2				工学実験Ⅱ				
外	英語IB	2	_				通信工学実験Ⅱ					4	基礎工学実験			4	_		卒業研究				
国	英語 II A	_	2				卒業研究		_			8	工学実験I	-	-		4				-		
語	英語ⅡB		2	-									工学実験Ⅱ					4					
	英語ⅢA			2									卒業研究					8					
wie 2	英語ⅢB 現コミュニケーションⅠ			2																			
-	現コミュニケーションⅡ	2	0																				
芸		2	2											8	8	18	20	16	小計	8	8	18	20
小		24	24	14	0	0	小計	8	8	18	18	12	*	8	8	20	20	_	小計(留学生)	8	8	20	20
	PI			14	2	0	応用物理Ⅱ	0	0	10	10	2		0	0	20	20	10				20	20
٠.	<b>▽科学Ι</b>	27														1		2					
人	文科学 I 文科学 II	21			-						2		応用物理Ⅱ 電気回路Ⅲ				9	2	応用物理Ⅱ 情報数学		0		
人	文科学Ⅱ	21			2	2	情報処理Ⅲ				2		電気回路Ⅲ				2		情報数学				2
人人	文科学Ⅱ 文科学Ⅲ	21			-	2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ				2	2	電気回路Ⅲ 電子物性工学				2	2	情報数学 数値解析				⊢
人 人 人	文科学Ⅱ 文科学Ⅲ 文科学Ⅳ	21			2	2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ					2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス				2	2	情報数学 数値解析 電気磁気学				⊢
人人人人社	文科学Ⅱ 文科学Ⅲ 文科学Ⅳ 会科学 I	21			2	-	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅰ				2	2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学				2	2 2 2	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学				⊢
人人人人社社	文科学Ⅱ 文科学Ⅲ 文科学Ⅳ 会科学 I 会科学 I	21			2	2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅰ 電波伝送学Ⅱ				2	2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ				2	2 2 2 2	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学				2
人人人人社社社	文科学Ⅱ 文科学Ⅲ 文科学Ⅳ 会科学 I 会科学Ⅱ 会科学Ⅲ	21			2	2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅰ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA					2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学				2	2 2 2 2 2	情報教学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムブログラミング				2 2 2
人人人人社社社社	文科学II 文科学IV 文科学IV 会科学 I 会科学II 会科学II 会科学IV	21			2	2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅰ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB				2	2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 センサ工学					2 2 2 2 2	情報教学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムブログラミング システムプログラミング				2
人人人人社社社	文科学II 文科学IV 文科学IV 会科学 I 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論				2 2 2	2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅰ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅰ				2 2	2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 センサ工学 電子システム特講				2	2 2 2 2 2	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムブログラミング システムブログラミング				2 2
人人人人社社社社自体	文科学II 文科学IV 文科学IV 会科学 I 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I				2	2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅰ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅰ 通信法Ⅱ				2 2 2	2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 センサ工学 電子システム特講 情報システム				2 2	2 2 2 2 2	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムブログラミング システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I				2
人人人人社社社自体体	文科学II 文科学III 文科学IV 会科学 I 会科学III 会科学IV 然特論 育 I				2 2 2 2	2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅰ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅰ 通信法Ⅱ				2 2	2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 センサ工学 電子システム特講 情報システム 電気通信システムA				2 2 2	2 2 2 2 2	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システムエ学 システムプログラミング システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 人工知能 I				2 2
人人人人社社社社自体体英	文科学II 文科学II 文科学IV 会科学 I 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I 言II				2 2 2	2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅱ 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ コンピュータネットワークⅡ				2 2 2	2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 センサ工学 電子システム特講 情報システム 情報処理Ⅲ				2 2	2 2 2 2 2 2	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システムエ学 システムプログラミング システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 人工知能 I 画像工学				2 2
人人人人社社社自体体英英中	文科学II 文科学IV 文科学IV 会科学 II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I 育 I 語特論 I				2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅰ 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ 情報理論				2 2 2 2	2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 センサ工学 電子システム特講 情報システム 情報処理Ⅲ データ通信				2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システムエ学 システムプログラミング システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 人工知能 I				2 2 2
人人人社社社社自体体英英中	文科学II 文科学IV 文科学IV 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I 育 II 語特論 I 国語 I				2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅰ 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ コンピュータネットワークⅡ 情報理論 無線工学演習				2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 センサ工学 電子システム特講 情報システム 情報処理Ⅲ データ通信 画像工学				2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムプログラミング システムプログラミング カエ知能 I 人工知能 II 画像工学 データベース コンピュータネットワーク I				2 2 2
人人人人社社社自体体英英中中	文科学II  文科学II  文科学IV  会科学II 会科学III 会科学III 会科学III 会科学IV  然特論 育 I  育 I  語特論 I  国語 I  国語 II				2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ コンピュータネットワークⅡ 情報理論 無線工学演習 データ通信				2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 電子システム特講 情報システム 電気通信システムA 情報処理Ⅲ データ通信 画像工学 システム工学				2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムプログラミング システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I  画像工学 データベース コンピュータネットワーク I コンピュータネットワーク II				2 2 2
人人人人社社社自体体英英中中海	文科学II 文科学II 文科学IV 文科学II 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I  語特論 I  国語 I  国語 I  从 英語演習				2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅰ 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ 情報理論 無線工学演習 データ通信 オプトエレクトロニクス				2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 Ⅱ 相御工学Ⅱ ロボット工学 電子システム特講 情報システム 電気通信システムA 情報処理Ⅲ データ通信 画像工学 システム工学 校外実習				2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムプログラミング システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 人工知能 I 画像工学 データベース コンピュータネットワーク I コンピュータネットワーク I				2 2 2
人人人人社社社自体体英英中中海	文科学II  文科学II  文科学IV  会科学II 会科学III 会科学III 会科学III 会科学IV  然特論 育 I  育 I  語特論 I  国語 I  国語 II			1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅰ 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ 情報理論 無線工学演習 データ通信 オプトエレクトロニクス 情報数学				2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 II ロボット工学 センサ工学 電子システム特講 情報システム 電気通信システムA 情報処理Ⅲ データ通信 画像工学 システム工学 校外実習 特別講義 I				2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムプログラミング システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 人工知能 I 画像工学 データベース コンピュータネットワーク I コンピュータネットワーク I 情報セキュリティ 校外実習				2 2 2 2
人人人人社社社自体体英英中中海	文科学II 文科学II 文科学IV 文科学II 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I  語特論 I  国語 I  国語 I  从 英語演習			1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅰ 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ 情報理論 無線工学演習 データ通信 オプトエレクトロニクス				2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 II ロボット工学 電子システム特講 情報システム 電気通信システムA 情報処理Ⅲ データ通信 画像工学 システム工学 校外実習 特別講義 I				2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システムエ学 システムプログラミング システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 人工知能 I 画像工学 データベース コンピュータネットワーク I コンピュータネットワーク I 情報セキュリティ 校外実習 特別講義 I				2 2 2 2
人人人人社社社自体体英英中中海	文科学II 文科学II 文科学IV 文科学II 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I  語特論 I  国語 I  国語 I  从 英語演習			1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅲ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅰ 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ 情報理論 無線工学演習 データ通信 オプトエレクトロニクス 情報数学 情報セキュリティ				2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 II ロボット工学 センサ工学 電子システム特講 情報システム 電気通信システムA 情報処理Ⅲ データ通信 画像工学 システム工学 校外実習 特別講義 I	1			2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムプログラミング システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 人工知能 I 画像工学 データベース コンピュータネットワーク I コンピュータネットワーク I 情報セキュリティ 校外実習				2 2 2 2
人人人人社社社自体体英英中中海	文科学II 文科学II 文科学IV 文科学II 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I  語特論 I  国語 I  国語 I  从 英語演習			1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ 情報理論 無線工学演習 データ通信 オプトエレクトロニクス 情報数学 情報セキュリティ ネットワークブログラミング 校外実習				2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 Ⅱ ロボット工学 電子システム特講 情報システム 電気通信システムA 情報処理Ⅲ データ通信 画像工学 システム工学 校外実習 特別講義 Ⅱ プレ研究 Ⅱ	1	1		2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システムエ学 システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 人工知能 I 一個像工学 データベース コンピュータネットワーク I コンピュータネットワーク I 特別講義 I 特別講義 I プレ研究 I	1			2 2 2 2
人人人人社社社自体体英英中中海	文科学II 文科学II 文科学IV 文科学II 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I  語特論 I  国語 I  国語 I  从 英語演習			1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ 情報理論 無線工学演習 データ通信 オプトエレクトロニクス 情報数学 情報セキュリティ ネットワークブログラミング 校外実習 特別講義Ⅰ				2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 電子システム特講 情報システム 電気通信システムA 情報処理Ⅲ データ通信 画像工学 システム工学 校外実習 特別講義Ⅱ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅱ	1	1	1	2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 人工知能 I 人工知能 I 画像工学 データベース コンピュータネットワーク I コンピュータネットワーク I 情報セキュリティ 校外実習 特別講義 I 特別講義 I プレ研究 I プレ研究 I	1		1	2 2
人人人人社社社自体体英英中中海	文科学II 文科学II 文科学IV 文科学II 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I  語特論 I  国語 I  国語 I  从 英語演習			1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ 情報理論 無線工学演習 データ通信 オプトエレクトロニクス 情報数学 情報セキュリティ ネットワークゴログラミング 校外実習 特別講義Ⅱ	1			2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 電子システム特講 情報システム 電気通信システムA 情報処理Ⅲ データ通信 画像工学 システム工学 校外実習 特別講義Ⅱ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅲ 研究基礎Ⅰ		1	1	2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 人工知能 II 画像工学 データペース コンピュータネットワーク I コンピュータネットワーク I オンドス・タス・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	1		1	2 2 2 2
人人人人社社社自体体英英中中海	文科学II 文科学II 文科学IV 文科学II 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I  語特論 I  国語 I  国語 I  从 英語演習			1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ 情報理論 無線工学演習 データ通信 オプトエレクトロニクス 情報数学 情報セキュリティ ネットワークゴログラミング 校外実習 特別講義Ⅱ プレ研究Ⅰ	1	1		2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 電子システム特講 情報システム 電気通信システムA 情報処理Ⅲ データ通信 画像工学 システムA を対別講義Ⅰ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅲ 研究基礎Ⅰ				2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 人工知能 II 画像工学 データベース コンピュータネットワーク I コンピュータネットワーク I オン研究 I 特別講義 I プレ研究 I プレ研究 I プレ研究 II プレ研究 II デン 研究 I デン 研究 I デン 研究 I データ で I		1	1	2 2 2 2
人人人人社社社自体体英英中中海	文科学II 文科学II 文科学IV 文科学II 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I  語特論 I  国語 I  国語 I  从 英語演習			1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ 情報理論 無線工学演習 データ通信 オプトエレクトロニクス 情報数学 情報セキュリティ ネットワークゴログラミング 校外実習 特別講義Ⅱ プレ研究Ⅱ	1	1	1	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 電子システム特講 情報システム 電気通信システムA 情報処理Ⅲ データ通信 画像工学 システム工学 校外実習 特別講義Ⅱ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅲ 研究基礎Ⅰ			1	2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 画像工学 データベース コンピュータネットワーク I コンピュータネットワーク I オン研究 I 特別講義 I プレ研究 I プレ研究 II プレ研究 II 研究基礎 I 研究基礎 I			1	2 2 2 2
人人人人社社社自体体英英中中海	文科学II 文科学II 文科学IV 文科学II 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I  語特論 I  国語 I  国語 I  从 英語演習			1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ 情報理論 無線工学演習 データ通信 オプトエレクトロニクス 情報数学 情報セキュリティ ネットワークゴのグラミング 校外実習 特別講義Ⅱ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅲ	1	1	1	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 電子システム特講 情報システム 電気通信システムA 情報処理Ⅲ データ通信 画像工学 システムA を対別講義Ⅰ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅲ 研究基礎Ⅰ				2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 人工知能 II 画像工学 データベース コンピュータネットワーク I コンピュータネットワーク I オン研究 I 特別講義 I プレ研究 I プレ研究 I プレ研究 II プレ研究 II デン 研究 I デン 研究 I デン 研究 I データ で I		1		2 2 2 2
人人人人社社社自体体英英中中海	文科学II 文科学II 文科学IV 文科学II 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I  語特論 I  国語 I  国語 I  从 英語演習			1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ 情報理論 無線工学演習 データ通信 オプトエレクトロニクス 情報数学 情報セキュリティ ネットワークゴログラミング 校外実習 特別講義Ⅱ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅲ 研究組 研究エ			1	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 電子システム特講 情報システム 電気通信システムA 情報処理Ⅲ データ通信 画像工学 システムA を対別講義Ⅰ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅲ 研究基礎Ⅰ				2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システム工学 システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 画像工学 データベース コンピュータネットワーク I コンピュータネットワーク I オン研究 I 特別講義 I プレ研究 I プレ研究 II プレ研究 II 研究基礎 I 研究基礎 I		1		2 2 2 2
人人人人社社社自体体英英中中海	文科学II 文科学II 文科学IV 文科学II 会科学II 会科学III 会科学IV 然特論 育 I  語特論 I  国語 I  国語 I  从 英語演習			1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2	情報処理Ⅲ 電気電子計測Ⅱ 無線通信工学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電波伝送学Ⅱ 電気通信システムA 電気通信システムB 通信法Ⅱ コンピュータネットワークⅡ 情報理論 無線工学演習 データ通信 オプトエレクトロニクス 情報数学 情報セキュリティ ネットワークゴのグラミング 校外実習 特別講義Ⅱ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅲ		1	1	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	電気回路Ⅲ 電子物性工学 オプトエレクトロニクス 電子材料工学 制御工学Ⅱ ロボット工学 電子システム特講 情報システム 電気通信システムA 情報処理Ⅲ データ通信 画像工学 システムA を対別講義Ⅰ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅱ プレ研究Ⅲ 研究基礎Ⅰ	1	1	1	2 2 2 2 1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	情報数学 数値解析 電気磁気学 半導体工学 システムエ学 システムソフトウェア 情報システム 人工知能 I 画像 I 三面像 I 三面像 I 三がエータネットワーク I ヨンビュータネットワーク I 青報セキュリティ 校外実習 特別講義 I ブレ研究 I ブレ研究 II ブレ研究 II 研究基礎 I 研究基礎 I 研究基礎 I	1	1	1	2 2 2 2

計欄の()数字は、いずれかの学年で修得できる単位(外数)

各科目の授業内容については、本校ホームーページのシラバスをご覧ください。 (https://www.kagawa-nct.ac.jp/school\_affairs/syllabus/index.html)

### 5 進学・就職先

進学先(令和2年度本科卒業者)

<b>准</b>		高	松			合		
進学先	機械	電気	機電	建設	通信	電子	情 報	合計
香川高専専攻科	5	7	9	7	6	7	3	44
香川高専専攻科・香川大学創造工学部 (イノベーション創造型連携教育プログラム)	2							2
豊橋技術科学大学	3	6	4	3	1	3	2	22
長岡技術科学大学			1	3		2		6
愛媛大学						1		1
大分大学	1							1
大阪大学		1		1				2
大阪府立大学			1					1
岡山大学	2	1						3
香川大学	1		2	1			1	5
九州工業大学							2	2
岐阜大学							1	1
佐賀大学			1					1
島根大学							1	1
筑波大学							1	1
東京農工大学							1	1
徳島大学					1		1	2
名古屋大学		1						1
三重大学	1							1
立命館大学		2						2
和歌山大学		1						1

### 進学先(令和2年度専攻科修了者)

進学先	高松	詫間	合計
豊橋技術科学大学大学院	1		1
岡山大学大学院	1		1
九州大学大学院	3	1	4
神戸大学大学院	1		1
東京工業大学工学院	1		1
東京都立大学大学院	1		1
東北大学大学院	1		1
奈良先端科学技術大学院大学	1	1	2
広島市立大学大学院	1		1
広島大学大学院	1		1

過去の卒業・修了者の進路状況については、本校ホームページをご覧ください。(https://www.kagawa-nct.ac.jp/usermenu/graduand.html)

就職先(令和2年度本科卒業者, 専攻科修了者)

	⊔,		- T		199	1 . E			_	_
			高松					間		$\triangle$
就職先	桦	電	桦	建	車	涌	雷	情	車	合
32.002.5	械	与	重	迎	Thr	信	고	却	ΤÆ	計
	7攻	JΧ		汉	义	ΠĒ	LT.	主权	义	
アークレイ(株)	L	L	1	L	L	L	L	L	Ш	1
IDEC(株)		1							П	1
朝日スチール工業㈱	$\vdash$	Ė	1		1				H	2
1111			1		1					⊩
安治川鉄工㈱	1									1
e B A S E ㈱								1		1
	┢	-				-	-	1	Н	_
㈱石垣					2					2
(株)イシダ	1						1			2
石田エンジニアリング(株)	Ė	1					F			1
		1							Ш	ı—
出光興産㈱								1		1
エース設計産業㈱			2							2
			-						H	ı—
㈱エクセディ			1							1
(株)STNe t						1				1
NECフィールディング(株)								1		1
		-		-				1	Н	
NTTコム エンジニアリング㈱		1								1
㈱NTT東日本-南関東			1			1		1		3
			Ĥ			Ĥ				
大紀商事㈱								1		1
大阪瓦斯㈱	2	l		1		l	l	l		3
㈱大阪防水建設社					1					1
	$\vdash$	-	$\vdash$	$\vdash$	_	-			Н	⊩
㈱大塚製薬工場						1	<u> </u>	<u> </u>	Ш	1
㈱オプテージ	1	l				1	_	_	П	1
	Т		Т	Т	Т	Ť			1	1
オムロンフィールドエンジニアリング㈱	⊢	<b>—</b>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<b>—</b>	<u> </u>	<u> </u>	1	<b>I</b> —
オリエンタルモーター㈱	L	1	L	L	1	L	2	L	Ll	4
花王㈱	2									2
, = , ,	-	$\vdash$	$\vdash$	1	1	$\vdash$	$\vdash$	$\vdash$	0	_
香川県				1	1				2	4
香川県警察	1	l				1	l	l		1
㈱カナック						1				1
	$\vdash$	-		$\vdash$	_	1	-	-	$\vdash$	⊩
川田工業㈱					1					1
関西グリコ(株)	1									1
	Ĥ	$\vdash$		$\vdash$		1	0	$\vdash$	$\vdash$	١
関西電力㈱						1	2			3
京セラ(株)					1					1
京セラコミュニケーションシステム㈱						1				1
				-		1			Н	l —
京都府				1						1
㈱クボタ			1							1
			Ė						1	1
㈱クラレ	-								1	I—
KDDI(株)									1	1
KDDIエンジニアリング㈱						1				1
					1	Ė			H	⊩
経済産業省四国経済産業局					1					1
㈱ケミカル工事				1						1
医療法人高樹会								1		1
	$\vdash$	-		$\vdash$		-	-	_	$\vdash$	⊩
高知さんさんテレビ㈱								1		1
国土交通省四国地方整備局		l		2	1	l				3
6.1	$\vdash$	$\vdash$	Н	Ť	Ė	$\vdash$	$\vdash$	1	Н	
コベルコソフトサービス(株)	_	_	$\vdash$	$\vdash$	$\vdash$	_	_	1	Ш	1
五洋建設(株)		l		1		l	l	l		1
坂出市				1						1
	$\vdash$	-	$\vdash$	+	$\vdash$	-	4		Н	⊩
三和エレクトロニクス(株)	Ь.	L		_		L	1	L	Ш	1
CTCシステムマネジメント(株)	1							1		1
㈱シアテック		i –		1		i –			П	1
	$\vdash$	$\vdash$	<u> </u>	1	<u> </u>	$\vdash$	H	$\vdash$	Н	ı—
JFEプラントエンジ㈱	L	L	L	L	L	L	1	L	Ш	1
J - POWER (電源開発㈱)						1	1			2
	$\vdash$		$\vdash$		$\vdash$	Ė	<b>—</b>		H	<b>I</b> —
㈱jig. jp	⊢	<u> </u>	1	<u> </u>	Ш	1				
四国機器㈱	1				1					1
四国計測工業㈱					1	1	1	1	П	4
	$\vdash$	0	$\vdash$	1	_	_	-	1	Н	_
四国電力㈱		3		1	1	1	3		Ш	9
四変テック(株)	]	l -	1		1	l -	l -	l -	1	1
㈱ジュピターテレコム									1	1
	-	<u> </u>	$\vdash$	$\vdash$		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	1	<b>I</b> —
ショーボンド建設(株)	L	L	L	L	2	L	L	L	L١	2
水ing傑					1					1
1/4 ****O\P17	4	-	$\vdash$	$\vdash$	_	-			Н	⊩
A+L> A - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1		_		_		<u> </u>	<u> </u>	Ш	1
住友ケミカルエンジニアリング㈱		1	1	1		l -	1			1
										_
住友電設㈱				1						1
住友電設㈱ 善通寺市				1						1
住友電設㈱ 善通寺市 ダイキン工業㈱				1		1	1			1 2
住友電設㈱ 善通寺市 ダイキン工業㈱				1		1	1		1	2
住友電設㈱ 善通寺市				1	1	1	1		1	<b>I</b> —

			高枢	,\			諄	間		Τ.
就職先	機		機		専	通			専	合計
			電							ĦΤ
㈱DynaxT					1					1
太洋基礎工業㈱				1			_			1
高松琴平電気鉄道㈱				1			1			1
高松市				1	1			1	$\vdash$	1
タカヤ(株) (株) タダノ	1				1	1		1	1	2
㈱タダノシステムズ	1	1			1	1			1	1
㈱タマディック	1	1							H	1
中国四国管区警察局	1					1				1
中国電力ネットワーク(株)						Ť	1			1
㈱TBSテックス								1		1
テラテクノロジー㈱								1		1
㈱デンソーテンテクノロジ							1			1
㈱デンロコーポレーション							1			1
東亞合成㈱							1			1
東海旅客鉄道㈱								1		1
東京都下水道サービス㈱				1						1
東レ㈱								1	Ш	1
㈱ドコモCS四国						2			Щ	2
NITTOKU(#)	1			_					Щ	1
(株西尾レントオール エロナ京法学取得)	1	_	_	_		_	_	_	Щ	1
西日本高速道路㈱	4			_	1		4	_	Н	1
西日本旅客鉄道㈱	1	_	_	1	_	_	1	_	Н	2
西松建設㈱		1		1					$\vdash$	1
日本たばこ産業㈱		1				1				1
日本放送協会日本通信エンジニアリングサービス㈱						1			H	1
ネクストウェア(株)		1				1				1
パナソニック㈱		1			1				H	1
パナソニックシステムソリューションズジャパン(株)			1		Ť					1
阪神高速技研㈱			Ē		1					1
㈱バンダイナムコスタジオ					Ē			1		1
(一財) 阪大微生物病研究会						1				1
東日本旅客鉄道㈱		1								1
㈱ヒューテック			1							1
ファナック㈱			1					1		2
富士ゼロックス四国㈱						1				1
富士ダイス(株)					1					1
(株富士通エフサス	_						1			1
フジテック(株)	1	_							$\vdash$	1
富士電機㈱		1		1		-				1
本州四国連絡高速道路㈱				1		1				2
(株増田地質工業				1			1			1
丸亀菱電テクニカ(株) マルホ発條工業(株)	-			-			1		$\vdash$	1
マルホ発除工業    三井化学  株		$\vdash$	$\vdash$	1	$\vdash$	$\vdash$	1	H	Н	1
三寿化子(柄)		_	_	1	_	_	1	$\vdash$	Н	1
三菱電機エンジニアリング㈱				$\vdash$			1	$\vdash$	H	1
三菱電機㈱受配電システム製作所							1		$\vdash$	1
三菱電機㈱通信機製作所	1					1	Ť		Н	2
㈱ミトヨテクニカル	Ť					Ť	1			1
㈱ミライト・テクノロジーズ								1		1
㈱メンバーズ			1				1			2
矢崎総業㈱	1									1
ユニ・チャーム国光ノンウーヴン㈱						1				1
ユニ・チャームプロダクツ㈱						1				1
(株)ユノス									1	1
四電エナジーサービス㈱			1						Ш	1
四電エンジニアリング㈱			1			1			Ш	2
	1			1	1				Ш	2
㈱四電技術コンサルタント										1.0
㈱四電工		1				1	1		Щ	3
	1	2			2	1	1		1	6

### 6 その他

### (1) 入学料·授業料等(令和4年度予定額)

### ① 入学料·授業料

項目	金額	備考
入学料	84,600 円	・入学手続き書類に同封の振込用紙により、入学手続説明 会前日までに納付していただきます。
授業料	234, 600 円	・年額(原則半期毎に納付していただきます。) ・在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から 新授業料が適用されます。 ・授業料は、所得に応じて国から就学支援金が支給される 予定です。

### ② その他の諸経費

項目	金	額	備考
	高松キャンパス	1	
制服	約 63,	入学時のみ	
体育服・体育館シューズ	約 20,	000 円	入学時のみ
実習服・製図器等	約 23,000 円		入学時のみ
教科書代	約 40,	年額 (学科・学年により金 額は異なります。)	
スポーツ振興センター 災害共済掛金	1, 55	50 円	年額
後援会費	入会金	8,000円	入学時のみ
饭饭工具	年会費	19,000円	年額
同窓会費	入会金 5,000 円	入会金 2,000円	入学時のみ
学生会費	入会金 5,000円	入会金 6,000円	入学時のみ
<b>子</b> 生云冥 	年会費 7,200円	年会費 10,400円	年額

### ③ 学生寮の諸経費(入寮する場合のみ)

1 上水 2 間	• - //		
項目	金	備考	
<b>以</b> 口	高松キャンパス	詫間キャンパス	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
入寮費	2, 00	00 円	入寮時のみ
寄宿料	700 円 (2 800 円 (1	月額	
寮管理運営費	4,720 円	5,460 円	月額
設備維持費	3, 00	半年分	
給食費	約 35,	月額	

### (2) 就学支援金制度

国立高等専門学校(本科1年生~本科3年生)の学生で定められた所得判定基準(年収910万円程度) 未満の世帯が就学支援金支給の対象となり、月額9,900円(年額118,800円)が支給されます。支給期間は、原則として通算36月です。なお、保護者等(学生の親権者)の所得に応じて就学支援金の加算又は支給不可となることがあります。 授業料は,年間234,600円(月額換算19,550円(a))です。

<所得判定基準>		
市町村民税の課税標準額×6%	就学支援金支給額(b)	授業料本人負担額
- 市町村民税の調整控除の額	加子又按金叉和银(b)	(a)-(b)
(保護者等合算額)		
304, 200 円以上	月額 0円(支給なし)	月額 19,550円
154,500 円以上~304,200 円未満	月額 9,900円(一律支給のみ)	月額 9,650円
0円(非課税)~154,500円未満	月額 19,550円(加算額 9,650円)	月額 0円

<sup>※</sup>就学支援金は学生本人(保護者等)が直接受取るものではありません。学校が学生本人に代わって国から 就学支援金を受取り、授業料に充当するものです。授業料と就学支援金との差額分については学生本人 に負担していただくことになります。(上表参照)

### (3) 入学料·授業料免除制度

### ① 入学料免除制度

入学前1年以内において、入学する者の学資負担者が死亡した場合、風水害等の災害を受けた場合、その他やむを得ない理由により入学金の納付が著しく困難であると認められる場合には選考の上、入学料の全額又は半額を免除する制度があります。

### ② 授業料免除制度

授業料の各期の納付期限前6月以内(新入学生は,入学前1年以内)において,入学する者の学資 負担者が死亡した場合,風水害等の災害を受けた場合,その他やむを得ない理由により授業料の納 付が著しく困難であると認められる場合には選考の上,授業料の全額又は半額を免除する制度が あります。また,上記の事由に加え経済的理由で授業料の納付が困難であり,かつ,学業成績優秀 と認められる場合等にも授業料の全額若しくは半額を免除する制度があります。

### ③ 高等教育の修学支援新制度(本科4年生以上対象)

本科 4 年生以上を対象に、世帯収入が住民税非課税及びそれに準ずる世帯であって、明確な進路意識と強い学びの意欲を持つ学生を対象に、奨学金の給付及び入学料・授業料減免(入学料は専攻科1年生のみ)が受けられる制度があります。

### (4) 奨学金制度

### ① 日本学生支援機構貸与奨学金

I 人物・学業ともに優れ、経済的理由により修業に困難があると認められる者に対し、選考により奨学金が貸与されます。

Ⅱ 貸与金額(注 貸与金額は、本科4年生から増額されます。)

	自宅通学者	自宅外通学者	備考
口安否	21,000 円	22,500 円	10,000 円は,自宅通学者・自宅外通学者
月額	10, 0	00 円	にかかわらず選択できます。

### ② その他の奨学金

地方公共団体・財団法人等の奨学金制度があります。募集の都度、掲示等にて周知しています。

<sup>※</sup>保護者等全員(父母両方(収入が無くても必要))の所得判定基準で判定します。

### (5) クラブ活動

スポーツ施設や文化施設に恵まれた香川高専では、クラブ活動も盛んに行われています。放課後は のびのびとスポーツや文化活動に打ち込めます。各種のコンテストに向けて、研究室で機械の製作に 励むことができます。授業や研究だけではない、もう一つの学生生活。たくさんのクラブが君を待っ ています。

創造基礎工学系(高松キ	ヤンパス)	電子情報通信工学系(詫	間キャンパス)
○バレーボール部	○機械システム研究部	○野球部	○吹奏楽部
○バスケットボール部	○次世代自動車研究部	○バスケットボール部	○無線部
○サッカー部	○情報システム研究部	○ソフトテニス部	○将棋部
○卓球部	○合唱団フローエ・テーネ	○バレーボール部	○軽音楽部
○ソフトテニス部	○写真部	○卓球部	○写真同好会
○柔道部	○吹奏楽部	○剣道部	○書道同好会
○陸上競技部	$\bigcirc \text{E} \cdot \text{S} \cdot \text{S}$	○陸上部	○応援団同好会
○水泳部	○軽音楽部	○サッカー部	○絵画同好会
○野球部	○美術部	○水泳部	○文芸同好会
○ヨット部	○漫画研究部	○少林寺拳法部	○SPOT (ストリートパフォーマンス)
○剣道部	○茶華道部	○バドミントン部	
○バドミントン部	○サイエンスクラブ	○テニス部	
○テニス部	○囲碁・将棋部		
○ハンドボール部	○宇宙開発研究部		

### (6) 学生寮

香川高専には通学が不便な学生のために学生寮があります。令和3年度は、高松キャンパスでは男子132名、女子20名、詫間キャンパスでは男子172名、女子30名が寮生活をしています。学生寮には、生活に必要な食堂、浴室、洗面、洗濯室、補食談話室などがあります。しかし、単なる宿泊施設ではありません。共同生活を通して、自主性、社会性を養う教育施設です。そのために一定の規律があり、寮生はそれを遵守しなければなりません。

### (7) 過去の入学者選抜学力検査問題

学力検査問題は、国立高等専門学校機構のホームページで公開しています。

https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/kosen\_navi.html

### (8) マークシート方式による解答方法における注意事項

平成28年度入学者選抜学力検査(平成28年2月実施)から、全ての教科でマークシート方式による 筆記試験を行っています。国立高等専門学校機構のホームページに注意事項などを掲載していますの で、各自でマークシート方式による筆記試験への準備をお願いします。

https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/marksheet.html